



栃木県立足利南高等学校

平成26年度 総合学科通信 第2号

No.39

(2014/12/5発行)

1 日体験学習

教頭 伏木克行



平成26年8月1日、本校で、中学生とその保護者に対して、1日体験学習を実施しました。本校の教育内容・進路状況・特色等を説明し、本校がどのような学校かを理解してもらうことによって、中学生が進路選択するときの参考にしてもらうためです。

天候にも恵まれた当日、足利・佐野を中心とした31校から、中学生405名、保護者164名が参加してくれました。そして各中学校の多くの先生方が引率をして来校しました。

最初に、第一体育館で全体会をしました。内容は総合学科紹介ビデオの視聴、教育課程や進路状況の説明、ホークスベリー高校派遣生徒の体験発表、ライブプランの発表、卒業生による課題研究発表等でした。中学生は皆、礼儀正しく真剣に聴いていることに感心しました。9月6日(土)の青南祭にも是非、来てもらいたいとお知らせをしました。

次に、希望者による体験授業を受けてもらいました。英会話、繊維作り、ヴァイオリンの初歩、陶器作り、製菓実習、名刺作りの6授業を体験してもらいました。中学生は一生懸命に受講していました。保護者もそれを近くで微笑ましく見学していました。

アンケートを実施したところ、学校・学科の教育上の特色や内容が「よく・だいたい理解できた」：99%、この1日体験学習が「大変参考になった」：79%という評価をもらいました。

また、「先輩方が優しく対応してくれたので嬉しかった」「国際交流に興味を持ちました」「将来の自分についてもっと考えないといけないと思いました」「説明を聞いて、自分に合っている高校だと思いました」等の感想がありました。

在校生の皆さんが、中学生とその保護者に対して準備の仕事、係の仕事、発表とそれぞれの立場で「おもてなし」の活動を立派に果たしたことが、中学生に好印象を与えたようです。



進路についての説明をする進路指導部長



総合的な学習の時間「課題研究Ⅱ」の発表

第15回 青南祭

学校祭実行委員長 3年4組 板橋侑来

9月5・6日の二日間、2年に1回行われる青南祭が開催されました。青南祭は私たちにとって大きな行事の一つです。催し物を通して、クラスの団結力が深まり、学校の中だけでなく、他の学校の生徒とも触れ合え、貴重な体験ができるとても楽しい行事です。今回の青南祭は、チケット制にし、原則としてチケットを持参した人しか入場できない形にしました。また、生徒がチケットを配るにあたって、配る生徒自身にも責任を持たせることにしました。そこでチケットをもらった人たちの期待に応える学校祭にしたいと私たちは思いました。新しい方法で初めて開く青南祭ということで、どうなるかと心配しましたが、例年の3倍を超えるお客様が来てくださり、盛大なお祭りとなってみんなが楽しめたのではないかと思います。



ホークスベリー高校との交流

国際理解教育係 上武基宏

平成26年9月14日(日)から21日(日)までの1週間、オーストラリアの生徒はまるでロックスターのように、休み時間や放課後の教室や廊下で大歓迎を受けていました。生徒たちは授業でオーストラリアの紹介や簡単な英会話を楽しみ、市内観光や日光バスツアーなどを通して、足利市や栃木県の理解、そして生徒同士の相互理解に努めました。ホークスベリー高校生とクラスメイトとのコミュニケーションがうまく取れたのも、ホストスチューデントのおかげでした。最終日21日、早朝からホークスベリー高校生はホストファミリーと固いバグを繰り返し、涙が止まらず、バスになかなか乗り込むことができませんでした。

来年はこちらがオーストラリアへ行く年なので、今のうちに心をひきしめて準備をして行きたいと思います。

・2年生のホストスチューデント4人からひと言感想を書いてもらいました。

2年1組 江田瑞紀

今回私の家にホームステイしてくれて本当によかったと思います。この1週間の思い出は忘れないと思います。

2年3組 飯島亮

友達も誘ってBBQをしたり、休日観光地に行ったり楽しい時間を過ごしました。日本の文化を教えながら改めて日本の文化の素晴らしさを再認識しました。

2年3組 宮本恵菜

会うまではいろいろ不安だったけれど、だんだんうちでけてきて、1週間とても有意義に過ごすことができました。お互いの文化の違いなどを感じることもできて貴重な体験になりました。

2年5組 金子優

初めての受け入れでしたが、みんなとてもフレンドリーで、言葉の違いがありましたが、とても親しみやすかったです。お別れの時も涙が止まらず、来年は私たちがオーストラリアに行く約束しました。



茶道体験をする
ホークスベリー高校の生徒



日光東照宮にて記念撮影

沖縄修学旅行

2 学年主任 安塚正史

9月25日(木)から9月28日(日)まで、3泊4日の日程で沖縄へ修学旅行に行って参りました。出発前には台風の影響も心配されましたが、4日間晴天に恵まれガマ体験や戦争講話等の平和学習を始め、伊江島でのマリン体験やクラフト体験など絶好のコンディションの中で活動することができました。生徒たちも沖縄の自然や文化に触れ沖縄についての認識を深めることができたようです。また、集団生活を通じて友人との理解をさらに深めるとともに、規律や協調性といった自主自立の態度が身についたように感じました。修学旅行を終え事後学習では参加生徒全員に感想を書いてもらいました。その中の一つを紹介します。

修学旅行を終えて

高校生活の中で最大のイベントである修学旅行はとても楽しいものになりました。初めて飛行機に乗り、空から見える山や海などに感動しました。沖縄に行くのも初めてだったので目に入ってくるものすべてが新鮮でodorく事も多く、自分たちが過ごしていた場所との違いを肌で感じる事が出来ました。国際通りでは、沖縄でしか売っていないお土産やここでしか食べられないものなどがたくさんあり、回っているだけでもおもしろかったです。

2日目のガマ体験では、今まで味わったことのない空気感がガマに入る前から感じられました。入り口は狭くて足場も悪く、とても滑りやすかったので緊張しました。中に入って周りを見てみると、下はごろごろした石がたくさん転がっていて上は鍾乳石になっていました。初めて入ったガマは、懐中電灯が無ければ真っ暗で明かりも何も見えない状態でとても怖かったです。でも、実際に戦争の中で生きていた人々が体験した恐怖はもっとすさまじいものだったのだと思います。戦争がない恵まれた時代で育った私が戦争の恐怖を語ることは出来ませんが、今回のガマ体験で沖縄の人と同じ場所へ行き、この目でそれを見て自分なりに感じるものがありました。とても貴重な体験でした。

他にも海でのマリンスポーツ、ホテルで友達と過ごした時間はすごくいい思い出になりました。修学旅行に行かせてくれた親、面倒をみてくれた先生方、一緒に思い出を作ってくれた友達すべての人たちに感謝します。ありがとうございました。

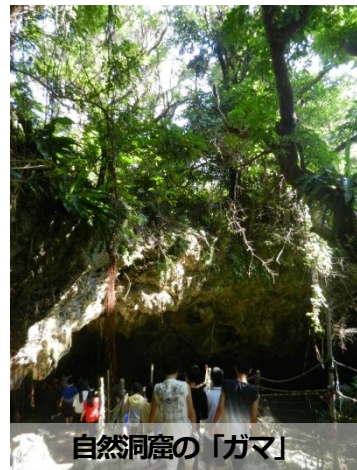


ひめゆりの塔

2年1組 川島愛弓



伊江島でのマリンスポーツ体験



自然洞窟の「ガマ」

東京インドネシア共和国学校との交流会

生徒代表 2年4組 安達 萌郁

平成26年11月18日(火)、東京都目黒区にあるインドネシア共和国学校を訪問しました。スポーツ交流では、フロアーボール、バレーボールでたくさん汗をかき、インドネシア共和国学校のみなさんと楽しく活動することができました。昼食ではインドネシア料理をいただきました。普段、食べ慣れないものではありませんでしたが、たくさん会話をすることができ、とてもおいしくいただくことができました。質疑応答の時間では、インドネシア共和国学校のみなさんがとても上手に日本語を話されていて、驚いてしまいました。

様々な交流を通して、両校の関係をより一層深めることができたと思います。私たちも今回の交流をきっかけに、いろいろな「異文化」にもっと目を向け、いろいろなことを知り、学び、体験していきたいと思います。

第15回ハーフマラソン大会

保健体育科 長竹康人

11月7日(金)第15回足利南高等学校ハーフマラソン大会が開催されました。今年度は、風が強かったものの晴天に恵まれ、無事に実施することができました。

上位入賞は運動部に所属している生徒が目立ちましたが、昨年度同様大会運営もスムーズにいき、制限時間より1時間以上も早く生徒全員がフィニッシュすることができました。

途中、体調不良で棄権をする生徒が1名出てしまいましたが、大事には至らず535名の生徒が無事に完走しました。一人一人の生徒たちがそれぞれに充実感や達成感を味わうことができたと思います。

最後になりますが、今年もPTA会長をはじめ多くの保護者の方々のお手伝いをいただき、大きな事故もなく無事に大会を成功させていただきましたことを心からお礼申し上げます。

また、大会結果は以下の通りとなっています。



渡良瀬川沿いを快走する生徒達

【個人成績】

〇男子の部〇

完走者数：177名

順位	クラス	氏名	記録
1	3-5	小林 寛史	1:22:35
2	1-3	植木 優太	1:26:49
3	1-4	坂上 欣伸	1:28:35
4	1-2	斉藤 勇太	1:30:23
5	3-4	岡田 一馬	1:31:37
6	3-5	植木 淳太	1:34:08
7	3-3	加藤 優	1:34:19
8	2-3	飯島 亮	1:38:23
9	2-3	本間 拓海	1:38:33
10	1-5	北間 康平	1:39:39

〇女子の部〇

完走者数：358名

順位	クラス	氏名	記録
1	2-2	佐々木 莉奈	1:42:02
2	3-3	原口 莉沙	1:48:48
3	1-1	初谷 ほのか	1:51:15
4	2-5	高野 真美	1:54:19
5	2-3	鶴貝 みゆ	1:55:25
6	1-3	福田 珠里	1:56:36
7	1-5	加藤 唯	1:56:37
8	1-5	篠田 真衣	1:56:59
9	3-2	押山 蘭	2:02:03
10	3-3	柳澤 フィフィ	2:16:33

【総合成績】

総合順位	クラス	クラス平均タイム
1	1-5	2:51:07
2	1-3	2:53:14
3	2-5	3:05:24
4	2-3	3:06:29
5	3-3	3:09:55

出走人数： 536名

※途中棄権も含む

出走率： 94.5%

平均タイム

男子： 3:09:42

女子： 3:26:43

男女： 3:18:12



発行：栃木県立足利南高等学校

教務部広報係

TEL：0284-72-3119(事務室)

FAX：0284-73-2772

TEL：0284-72-3118(職員室)